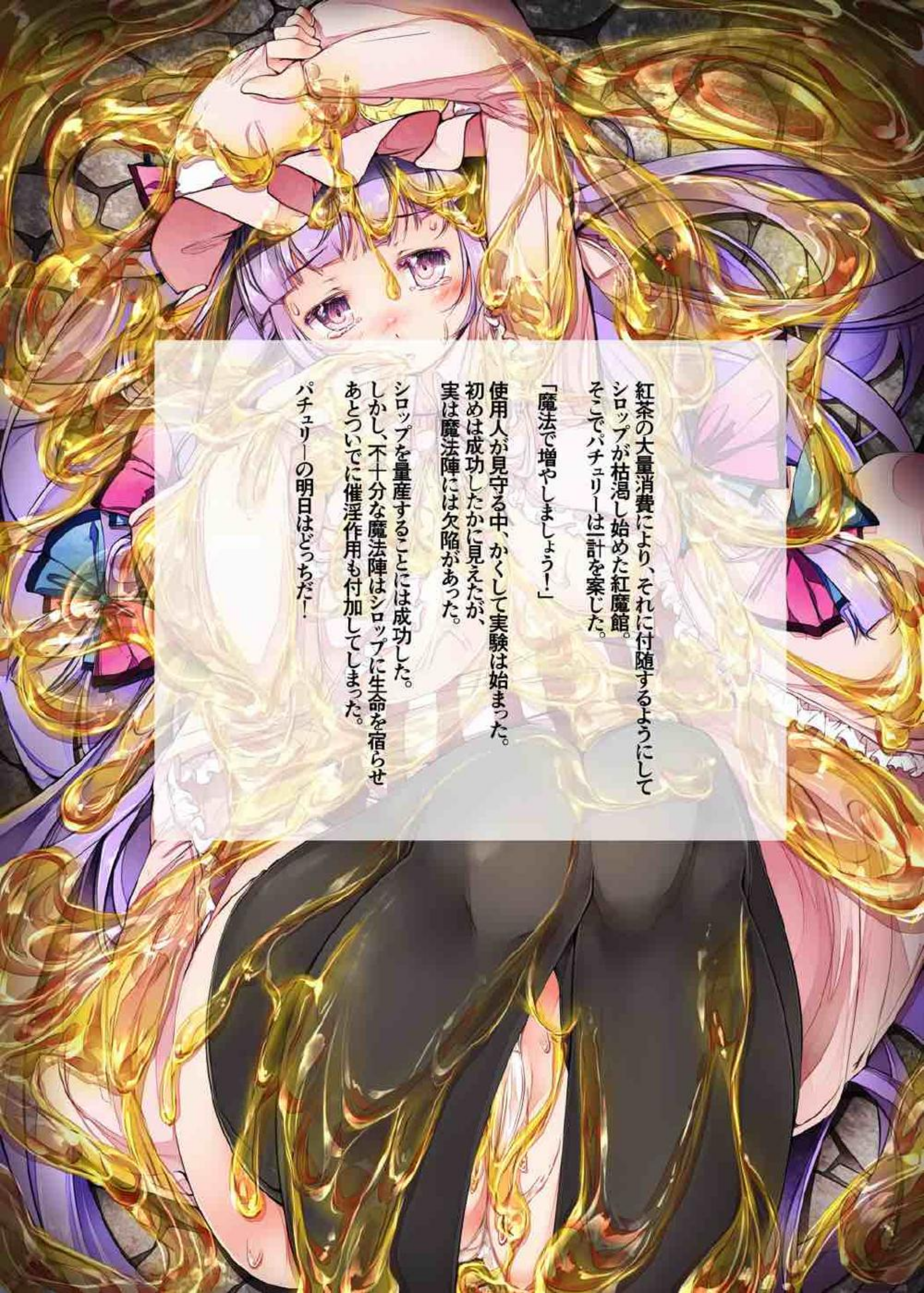




はに Honey  
×  
はに Honey

TOHO  
PROJECT  
FANBOOK

For  
Adult  
Only  
18



紅茶の大量消費により、それに付随するようにしてシロップが枯渇し始めた紅魔館。そこでパチュリーは二計を案じた。

「魔法で増やしましょう！」

使用人が見守る中、かくして実験は始まった。初めは成功したかに見えたが、実は魔法陣には欠陥があった。

シロップを量産することには成功した。しかし、不十分な魔法陣はシロップに生命を宿らせあとついでに催淫作用も付加してしまった。

パチュリーの明日はどっちだ！



完成っ

ついに!

したわっ!

オオオオオ

パチュリー様  
でもこれって  
ただの

シロップ

ですよ?



フ……  
貴方の目は  
節穴かしら?

大切なのは  
その下

魔法陣よ!

待て待て待て  
見てください





やったわよ！  
ついに無から  
有を生み出すのに  
成功したわ！

これで

あの紅茶狂たちの  
無茶なシロップ消費が  
解決できる！

紅茶狂の  
シロップ消費

ドコ  
ドコ  
ドコ

ドコ  
ドコ  
ドコ



あ、あの

パチュリー様

ガッ

お喜びのところ  
申し訳ありませんが  
おそらく  
踊っている場合には  
ないかと……

へ？

ドコ……

ドコ

ドコ  
ドコ  
ドコ



パチュリー様  
お逃げ下さい！

ムキッ！  
なっ？！  
天井に？！

シロップが勝手に  
溢れています！

止まりません！

ドキッ

ドコ  
ドコ  
ドコ



魔力の暴走？  
失敗した  
かしら……

なな  
ちゅ

とにかく  
着替えを



うええ……  
もう何だっというのよ……

う……

ドロ  
み



きやあつ！



な……に……？  
急に胸が  
敏感に……

ドロ  
み



む  
きゅっ？！

ク



だめ——  
立ってられ  
ない……っ！

ちがう——  
これは……  
身体じゅうが  
敏感に  
なってるんだ

ドロ  
み



こうなったら  
恥も外聞もない

レミイか小悪魔を  
呼んできてもらおう

お願い  
レミイか  
小悪魔を

ガッガッガッ  
ガッガッガッ  
ガッガッガッ



んっ……♡  
べっぴん

私を運んで  
くれなくても  
いいのよ



それより  
レミイを

パチュリー様  
ごめんなさい

……えっ？

カッ

ごめんなさい  
ごめんなさいッ

で、でも  
手が止まらなくて

！  
迂闊だった  
こいつも

私でも影響が  
あるのに  
人間が浴びたら  
理性なんて……

ちよっ……  
だめ……っ！

特に今は

ハッ

ハッ

ハッ  
ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ



パチエリー様……

恥ずかしいところ  
触られちゃってるのに  
ぜんぜん抵抗できない

んんんん  
んんんん  
んんんん

んんんん  
んんんん

んんんん  
んんんん

んんんん  
んんんん

んんんん  
んんんん

やっ……!!  
ああっ!!

そんなに  
すり込まない  
でえ……っ

むしろ——

今まで感じた  
ことがないくらい  
気持ちいい……っ!!

んんんん  
んんんん

んんんん  
んんんん  
んんんん  
んんんん



もっともっとと  
パチエリー様を  
感じたい……

だっ、  
だめえ  
それ以上っ  
おっばいはっ

おつかいっ! しっくっ  
なっちやまっ

おつかいっ!



!!



こんな……  
もしも……

私の膣に  
挿入されたら……

いつちやった……  
おっばい触られただけで  
我慢できなかった

おつかいっ!

しゅわん  
くわん

は、は、は  
は、は、は  
は、は、は

入ってくる—  
あいつのが  
押し広げて……っ

は、は、は

は、は、は

は、は、は  
は、は、は  
は、は、は

男の人のって  
こんなに  
気持ちいいんだ♡

は、は、は

は、は、は



パチュエリー  
さきあつ

一歩

ぬぐ

ど

お尻に執拗に  
塗られてる  
お腹の奥が  
ズクズクするよお

中がぐちゃぐちゃに  
掻き回されて  
溶けちゃってる  
みたい……





えっ？

そっちは待って！

そこ違う穴だからあつ！

何これ……?! お尻に何か集まって中に入って——

んんん？!

グッ  
グッ  
グッ  
グッ  
グッ

しゅん  
しゅん

しゅん  
しゅん



際限なくお尻に入っ

しみ込んで広がって

もうどっちも

えっちな穴になっちゃった……

も……ゆるひこわれひやう……

溶けて

んんん

んんん

ハハハハハ

ハハハハハ

はまっ はまっ

はまっ はまっ

はまっ はまっ

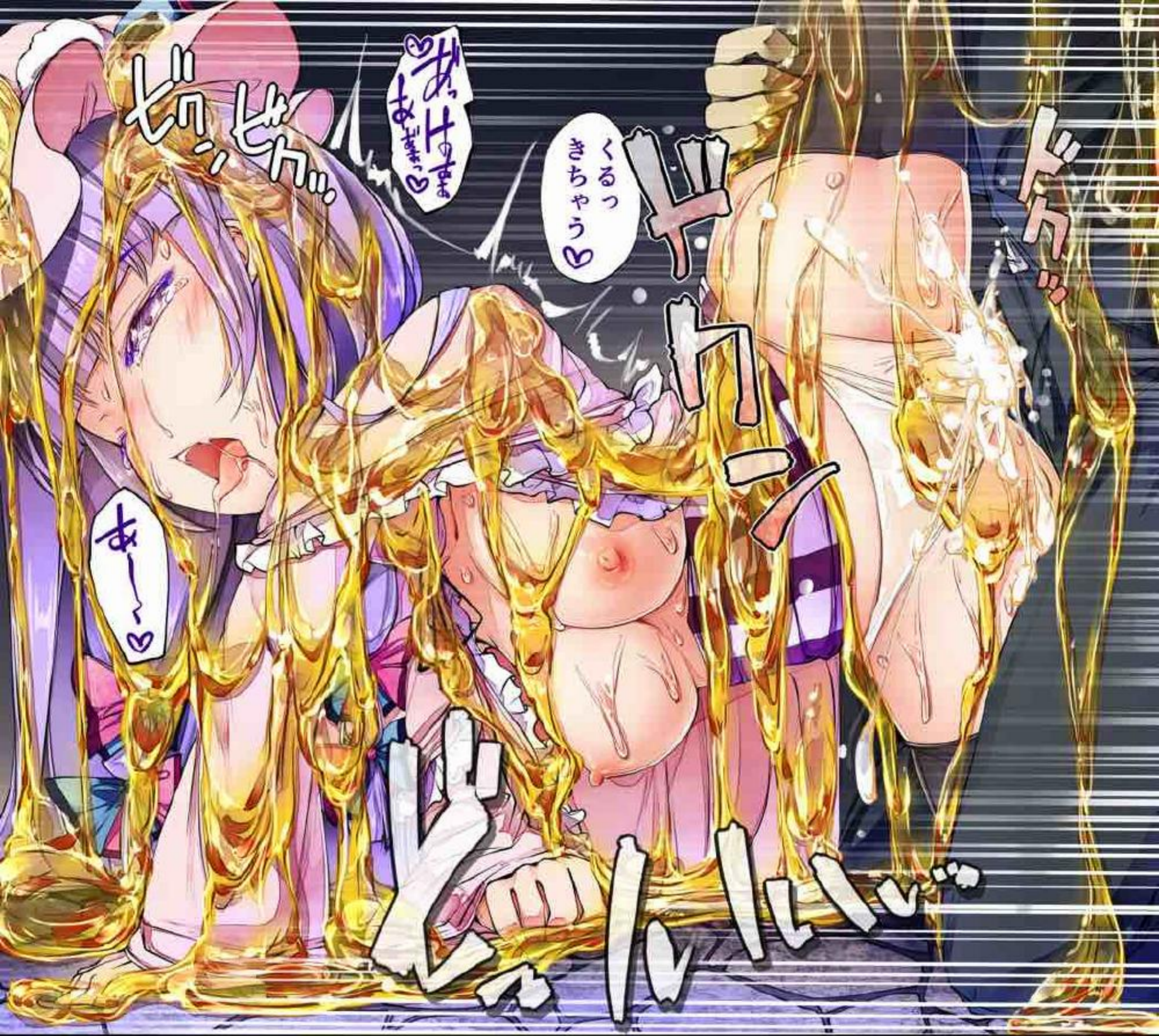
はまっ はまっ

はまっ はまっ



苦しいはずなのに  
気持ちいい

お腹の圧迫感が  
心地いい





俺はなんてことを  
しでかして  
しまったんだ……

パパ  
パパ  
パチュリーさままま!?

はっ!

はっ  
……



もう一回

しょ

ドキ

ドキ



あの、今すぐ  
新しいお召し物を  
持って参ります  
ので――

……いいえ  
いらないわ

か  
か

は

は



その代わり――

ド

ド

ド

ド



### ■後書き

ここまでご覧頂きましてありがとうございます。  
サークルしろくろうさのスギユウです。

ぬっちょぬっちょした感じの作品が描きたかった。  
そしてやりすぎた。反省はしていないが後悔はしている!

次回の参加は夏コミ(C86)を予定しています。  
C85から引き続きてゐちゃん描きたいです。  
というかロリキャラをいれ加減描きたい!!  
今年の残りの予定はてゐヶロちゃん→萃香とロリ三味な予定。  
うむww(^p^)

またどこかで見かけましたら、どうぞ宜しくお願い致します。

### ■奥付

『はこ×はこ』

原作:上海アリス幻楽団 様  
印刷:プリントネット 様

発行:しろくろうさ  
責任:スギユウ  
発行日:2014/05/11

連絡先: [yuu\\_819\\_as@hotmail.com](mailto:yuu_819_as@hotmail.com)  
URL: <http://shirokurousa.blog.fc2.com/>  
pixiv: <http://www.pixiv.net/member.php?id=97799>  
twitter: [sugiyuu](https://twitter.com/sugiyuu)



※禁無断転載複製

※本書は成人向け作品のため未成年の購入を禁じます

2014.5.11

